



# 芝浦だより



港区立芝浦小学校  
令和6年度11月号

## 相手を正したい だけなのに…

校長 井田 孝

二十四節気の霜降（そうこう）を過ぎ、秋本番を迎えました。10月19日の港区総合防災訓練では、芝浦港南地区総合支所をはじめ、警察署、消防署、消防団、自衛隊、赤十字、本校PTA等、様々な機関の皆様にご協力いただきました。児童は、止血法や紙食器・災害スリッパ作成、AED訓練等、日頃経験することの少ない防災体験を積ませていただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

9月末に、来年度入学予定の保護者対象に、学校説明会を開きました。その際、「芝浦小でいじめはありますか」という質問がありました。胸を張って「ありません」と話したいところでしたが、「あります。今週も、当事者、担任、管理職、保護者で解決に向け時間をとって話をしたところです。」と伝えました。いじめは、自分とはちがう相手を正そうとする心理がはたらくことで、うまれることも少なくありません。はじめは個人的に冗談や軽い気持ちで指摘していたのに、いつの間にか同調する仲間と継続的に冷やかしたり無視をしたり…。これは学校に限ったことではなく、私たち大人の世界、そしてSNSでも深刻な問題になっていると感じています。相手を正すつもりであったとしても、自分の言動が結果として人を傷つけてしまうことは、避けなければなりません。体格、言葉、性格、服装、職業、宗教、国籍… 誰一人、自分と同じ人間はいません。11月は「ふれあい月間」です。互いが違いを受け入れ、自他を大切に思いやりの心を育ててまいります。

